

九州大学から 高血圧の温泉療法プログラム モニター募集

依頼内容

1泊2日～3泊4日の入院で
食事・運動・入浴・血圧測定・就寝の
温泉療法プログラムにご協力いただきます。
(測定結果は研究成果に役立てます)



九州大学では、65歳以上の別府市民1万人以上に対するアンケートを実施し、
高血圧の既往の少なさに夜間の温泉利用が関連していることを見出し論文公開しました。

また、夜間の温泉習慣は慢性ストレスによる睡眠習慣の改善につながり
高齢者の高血圧予防に有益となっている可能性があります。

温泉利用により高血圧発症の抑制だけでなく、
健康寿命の延長や介護人口の減少に役立つことが期待されます。

今回、九州大学病院別府病院では、条件に合った高血圧の症状の方を対象に
高血圧の温泉療法プログラムにご協力いただきたく、モニター募集をおこないます。

くわしくは裏面へ

九州大学から 高血圧の温泉療法プログラムモニター募集

90年以上温泉治療を研究しています

九州大学病院別府病院は、1931年10月31日に
九州帝国大学温泉治療学研究所として発足し、「温研」として知られております。




◎本研究は一般社団法人日本温泉気候物理学会のプロジェクトです。

プログラム参加対象 ※以下すべてを満たす方を対象とします。

- 高血圧症を指摘された方のうち、
「本態性高血圧症」(二次性を除外)と診断された方
- 今回のプログラムを十分に理解し、同意された方
- 用紙やアプリの質問票に回答いただける方
- 同意取得時の年齢が満18歳以上の方

このような方は除外対象です ● コントロール不要の高血圧(収縮期血圧>160mmHg) ● 6カ月以内の急性心筋梗塞あるいは深部静脈血栓症や肺塞栓症の既往がある ● 活動性で進行期の重複癌(同時性重複癌及び無病期間が5年以内の異時性重複癌。ただし、局所治療により治癒と判断された子宮頸部、胃、大腸におけるCarrinoma in situ 相当の病変は活動性の重複癌に含めない)を有する ● 認知症など同意能力が欠如している ● その他、試験責任医師または分担医師が本試験に参加することが不相当と判断する
▶このような場合は中止とします：同意の撤回があった場合

高血圧の温泉療法プログラム ※入院は1泊2日～3泊4日まで。入院日数を選択できます。

6:30	起床		
7:00	血圧測定		
8:00	朝食		
9:00	運動療法 <small>[歩行2~4km/30~60分 またはリハビリ指導]</small>		
10:00	栄養指導		
12:00	昼食		
13:00	運動療法 <small>[歩行2~4km/30~60分 またはリハビリ指導]</small>		
15:00	薬物指導		
18:00	夕食		
19:00	温泉療法 <small>[10分~15分の入浴 前後で血圧測定]</small>		
21:00	就寝		

歩行は理学療法士の指導の下「九州大学病院別府病院ウォーキングコース」を使用する。

※本研究は保険診療の範囲内で行われます。なお、保険診療について医療費の自己負担が発生する場合は被験者が負担します。謝礼はございませんのでご了承ください。

プログラム前後の流れ

プログラムに関する
説明と同意

登録

温泉療法プログラム導入

外来受診(1カ月後*)

外来受診(最終評価3ヶ月後*)

※前後7日を許容範囲とする。

ご本人や、ご家族・ご友人で高血圧の方がいらっしゃいましたらご参加いただけますようお願いいたします。

お問い合わせ

九州大学病院別府病院 内科 講師
日本温泉気候物理学会委員/別府市総合政策アドバイザー 山崎 聡
e-mail : yamasaki.satoshi.668@m.kyushu-u.ac.jp